

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	インプロビゼーション2	
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科		コース名	プレイヤーコース（ギター）		開設期	後期
対象年次	1年		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位					授業形態	演習
教科書/教材	必要な資料はプリントを配布します。						
担当教員情報							
担当教員	篠崎 保			実務経験の有無・職種	有・プロミュージシャン		
学習目的							
ペンタトニックスケールから発展し、様々なスケールを習得していく。スケールの選択によっては、ピッキングも重要になってくる。エコノミーピッキングや、スウィープピッキングなどより表現の幅を広げる授業。コードチェンジに対し、素早く反応して適切なフレーズを弾けるようになり、自身のパートアレンジも含め、幅広く音楽に生かしてゆく。現場ではあらゆるジャンル、コード進行に対しての対応力のある演奏力が求められる。自身が弾いているフレーズが何のスケールの何番目の音なのか、選択したスケールは正しいのかを意識できる音楽家の育成を目的としている。テクニック、知識、演奏スキルを身に着けることにより、自身のスタイルをプロデュースできるように育成していく。							
到達目標							
ギターのフレーズをメロディアスに弾けることを目標としている。ペンタトニックスケールのみならず、さまざまなスケールをミックスすることにより、より現場対応力のあるギタリストを育成することを目標としている。ピッキングの表現力を身に着けることで、現場対応のソロを弾けるようになることを目標とする。自身のプレイをしながら、コード進行、コードトーン、使用出来るペンタトニックスケールを常に頭の中で分析できるギタリストになることを目標としている。ペンタトニックスケールの音階を完璧に理解し、ペンタトニックスケール以外のスケールへの足掛かりを作る。							
教育方法等							
授業概要	ペンタトニックスケールのみならず、ボサノヴァのバックイングなど様々なジャンルを習得していく。多くのスケール等を説明し、参考フレーズを元にソロを弾けるように反復練習する。授業内では必ず読譜が必要になる。コード、スケールを理解する上で、ポジションで覚えることも重要だが、譜面をしっかりと読み込み、譜面を読める音楽家への成長を促す授業。						
	必ず五線紙を用意し、授業内容のメモを取る。新しい事を身に付ける為には、相当量の練習が必要であり、授業以外の時間にも出来る限り多く練習が必要となる。授業内では、反復練習のエクササイズ、譜面の読み方、譜面書き方、現場での譜面の扱い方などもレクチャーする。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ミクソリディアン・スケールの開放弦を使ったフレーズ			ミクソリディアンスケールを開放弦をいれたフレーズの習得			
2回	m7thの音を意識したフレーズ①			ブリングオフ、ハンマリングオンを使ったm7thの音を意識したフレーズの理解			
3回	m7thの音を意識したフレーズ②			m7thの音を意識した複数弦を使用したフレーズを紹介、理解			
4回	コードトーンのアドリブソロ			コードトーンを使用してのアドリブソロの理解			
5回	ペンタトニック・スケールを弾き分ける			ローポジションのペンタトニックスケールの理解			
6回	ペンタトニック・スケールを弾き分ける			ハイポジションのペンタトニックスケールの理解			
7回	ボサノバのバックイング			テンションコードを入れたコードバックイング			
8回	5度省略コード、リディアン・スケール(#11)			リディアンスケールの構成音を理解、習得			
9回	ドリアン・スケール			マイナーペンタトニックスケールにテンションを入れてフレーズを作成、理解			
10回	リズミカルなフレーズを弾く			8ビート、16ビート上でのフレーズの習得、理解			
11回	アルペジオ・フレーズ①			ハイポジションにおける、アルペジオフレーズの習得、ピッキングの理解			
12回	アルペジオ・フレーズ②			ハイポジションにおける、アルペジオフレーズを作成し発表			
13回	エコノミーピッキング①			エコノミーピッキングの紹介、理解。使用出来るフレーズの習得			
14回	エコノミーピッキング②			エコノミーピッキングフレーズを作成し発表			
15回	おさらい			ブルースコード進行に合わせ、習得したスキルを入れたソロを発表			